

札幌もいよいよエアコンのスイッチに手が伸びてしまう季節となりました。熱中症対策の商品も目に付くようになりましたが、今年も昨年同様の猛暑が予想されております。皆様も日々の体調管理にはお気を付けくださいませ。

さて、今回は札幌市西区宮の沢に5月中旬オープンしました『Route148』へ行ってきました。道路名なのですが『ルートイシヤ』と読みます。北海道のお土産として有名な『白い恋人』を製造している石屋製菓の新しい施設です。

こちらの施設は、真向いにある観光客向けの『白い恋人パーク』と異なり、地域住民の憩いの場がコンセプトだそうです。施設内にはキッズスペースやフリースペースがあり、店内キッチンでは北海道産の素材を使ったジェラートも販売しています。当日もお子様連れの入客で賑わっていました。

私のお目当ては『Routeセレクト』としてリーズナブルな価格で販売されている白い恋人などの規格外商品でしたが、数量限定のため当日は既に完売しており購入できず。店員さんに買えるタイミングを聞いてみると、オープン30分以内には完売とのこと。今回は諦めて、店内キッチン限定の焼き菓子『窯出しアイガトー』を頬張りながら帰路につきました。

皆様も札幌にお越しの際は、足を運んでみてはいかがでしょうか。

札幌営業所(所長:清水 壮次郎)

江戸川区の味噌ラーメンの人気店『大島』へ行ってきました。

旧東京営業所当時は近かったのでよく通ったのですが、千葉へ移転してからは足も遠のき、味も忘れそうになっていました。また久しぶりに大島の味噌ラーメンを味わいながら食べることができて、幸せな気分でした。

私は博多生まれなので、ラーメンと言えばとんこつラーメンと決め込んでいました。しかし、この大島の味噌ラーメンと出会ってからは、味噌派になったと言っても過言ではないと思います。それくらいのインパクトを受けました。ただ、博多へ戻るとやっぱりとんこつラーメンが美味しいです。とんこつも好きですが、大島の味噌ラーメンもとてもおすすめです。

東日本物流センター東日本営業本部(センター長:木下 敦裕)

KOYORAD

世界の拠点から
- From the base in the world -



お出かけに良いシーズンになってきましたね。コロナ禍でここ何年かは行けなかった所にも行ってみたいとなり、今回は、徳島の大塚国際美術館に行ってきました。

ここは徳島の盟主、ポカリスエットなどで有名な大塚製薬の大塚会長が私財を投じて建てられた美術館で、世界26カ国の名画が楽しめます。陶板印刷を用いたレプリカですが、非常にキレイ、経年劣化が少ないとの事で保存にも最適。我々が見たら本物とは区別が付きません。

入場すると、まるで東京駅の総武線のような長いエスカレーターがあります。上りきったところがなんと地下3階。入口は山の手線とあり、地下3階、2階、1階は山の中、地上1階と2階が高速道路からも見える5階建ての建物になります。入場してすぐのシスティナ・ホールは、まるでバチカン市国のシスティナ礼拝堂に訪れたかのような感覚になります。

絵もゴッホ、ミレー、ルノワール、フェルメール、ダ・ヴィンチなど誰もが見た事のある絵画から、初見の絵まで年代別や作者別に並んでいて1000点ほどあり、見応え十分。写真撮影も可能で、ルーブル美術館ではガラスケースに入っているモナ・リザなどの作品も、こちらでは直接写真が撮れます。全体を歩く約4kmもあり、良い運動になります。

見逃したところもありますので、また行ってみたいと思います。



大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は、名古屋市市中川区のパーミキュラビレッジを紹介いたします。

パーミキュラという名称の鋳物ホーロー鍋を耳にしたことがある方もいらっしゃると思います。パーミキュラビレッジとは、名古屋市市内を流れる中川運河沿いにあるホーロー鍋をコンセプトとした施設です。鋳造部品などを手掛けていた愛知ドビーという会社が2010年から販売を開始した人気の鍋で、炊飯器、フライパンなどのラインナップもあります(高価な鍋ではありませんが…)。

ビレッジ内は、ダイニングエリアとスタジオエリアに分かれています。ダイニングエリアにはレストランとベーカリーカフェがあり、スタジオエリアにはフラッグシップショップ、キッチンスタジオなどがあります。

ベーカリーカフェでは、直径10cmの専用パーミキュラで調理したパンが販売されており、店内飲食とテイクアウトが可能です。おすすめは、パーミキュラで無水調理したカレーが入った『パーミキュラの無水カレーパン』です。

皆様もレストラン、ベーカリーカフェなど体験されてはいかがでしょうか。

名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)

長雨が続く季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。気温の変化が激しい時期ですので、どうぞご自愛ください。

さて、今回は福岡市東区にある筥崎宮参道で開催されていた『はこパンフェス』に行ってきました。この『はこパンフェス』は箱崎で作られていた錦織物の『箱崎縞(はこざきしま)』を伝えるために、福岡県内の有名なカフェも営む、テキスタイルメーカーが企画販売をしているイベントです。

イベントは11:00に開始。お昼を一緒に済ませるつもりで現地に着いたのが開始30分後…。私の考えが甘かったです。見渡す限り人だらけで、しかもどこのお店も長蛇の列です。慌てて並んだ露店も早々に売り切れの板が貼りだされ、次に行く露店も同じことの繰り返し…。筥崎宮でお参りし、近くにある人気のパン屋さんでめんたいフランスとあんバターパンを買って帰りました。

他に見どころとしては、太平洋戦争により生産が途絶えてしまった錦織物の『箱崎縞』を実際に触ることができます。また、露店によっては綿の糸紡ぎ体験もできます。来年こそはお目当てのパンを買うことと、糸紡ぎ体験をしてみると心に誓った一日となりました。

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)

イスラム教の大きな行事は二つあり、一つは断食の終わりを祝うハリラヤ、二つ目はヤギ、牛を屠殺してその肉を貧しい家庭や近隣住民などに配るイード・アル＝アドハーです。

6月17日にイード・アル＝アドハーの行事がありました。ヤギ、牛の屠殺は、通常、モスクで行われます。ヤギは1人分、牛は7人分です。ヤギの値段は様々ですが、私の住んでいる地域はヤギ一匹約4万4000円、重さ約60～70kg、牛はその7倍の30万8000円で、重さは約450～500kgでした。これらの肉を捌いて、約1kgになるよう袋に入れます。

行事は大体8時から始まります。私の住んでいる近くのモスクではヤギ26匹、牛15匹を一匹ずつ捌いていきました。この処理は結構時間がかかって、朝8時に始まり、肉を配り終わったのは17時頃でした。

肉の配布には、引き換えクーポンが使用されます。モスク周辺の貧しい家庭や近隣住民は一家族につき1枚配布され、それと引き換えに肉を受け取ることができます。当日は、合計約1500人以上の人が訪れました。

1年に1回の行事で、近所の方と朝から夕方まで一緒に話をしながら活動ができて、とても楽しく、ありがたい集まりでした。

KJI(インドネシア)(工場長:S.Akhyar)

～おじさんバージョンはありません～

夕食の後、洗いのもの、ゴミ出しが終わり、夜の7時頃になると広場から聞こえてくる軽快な音楽。そこでは大勢のおば様たちがノリノリダンス。中国ではどこでも見られる光景です。食後の運動、美容、ダイエット、地域交流など目的はそれぞれでしょうが、子育てもひと段落したおば様たちが夜になると食後に近所の広場に集まり、ダンスを楽しみます。

『広場舞』と呼ばれ、10～30人、規模は場所により違いますが、どこも最前列に先生役のおば様がおり、ラジカセから流れる音楽に合わせてみんなで揃って踊ります。振り付けはちょっと真似れば誰もができそうな簡単なもので、70過ぎのお婆ちゃんとお孫さんという微笑ましい光景もチラホラ。

この広場舞は先生も参加者もほとんど女性です。なぜかおじさんバージョンはありません。ちょっと小恥ずかしいからですかね。私のアパート区域内の広場にもやはり広場舞があり、先生のキレキレダンスはなかなかのものです。

会社からの帰りがちょうどその時間に重なると、元気なおばさまの軽やかなステップが見られます。

KHE(中国・蘇州)(総経理:山本 博史)

日本では梅雨の時期を迎えていると思いますが、いかがお過ごしでしょうか？

ここカリフォルニアは四季もなく、良い天候が続いていて、野球観戦にぴったりな時期となりました。こちらでは相変わらずドジャースの人気は高く、その中でも大谷フィーバーで異常に盛り上がっています。スポーツ・ニュースなどでも大谷選手の名前が出てこない日がないくらい注目されています。

日本での注目度がアメリカ以上にある影響からか、ドジャースとパートナーシップ協定を結ぶ日系企業が相次いでいます。全日空、ダイソー、コーセー、ヤクルトなど、協力関係を結んでいる企業はすでに10社を超えました。

その中で新たに提携を発表したのが、たこ焼き店をチェーン展開している『築地銀だこ』です。日本でもいくつかの球場内にて出店しているようですが、ドジャーススタジアム内に初店舗をオープンさせています。日本でもおなじみの『ぜったいうまい!!たこ焼』のほか、ドジャーススタジアム店限定商品として『Cheese & Salsa』『Cheese & Guacamole』『Tempura & Sweet soy sauce』を販売しています。日本の商品よりカリカリ感があるようです。

これから、日本のように多くの野球ファンから支持を集めることができるのでしょうか？因みにお値段は、日本の球場では『たこ焼き』1舟8個入で626円ですが、こちらでは1舟6個入\$13.99+税金(日本円だと約2,200円)ですので、我々日本人にはたいぶ高く感じますね！

KCS(アメリカ)(COO:板垣 仁志)

最も退屈なことは待つこと…。

待ち時間はとても退屈で、5分が1時間のように感じられるという思いに誰もが同意してくれるでしょう。

飛行機で移動すると、当然待ち時間が発生します。しかし、最近の多くの空港、特にアジアの空港は待ち時間を感じさせないようにうまく設計されています。そのため、空港を楽しむ時間が十分でない場合も少なくありません。

ラウンジを無料で利用できない長時間の乗り継ぎをする乗客は、有料で利用することができます。ラウンジで休憩したり、シャワーを浴びたり、食事をしたりできます。

ミュンヘンのような空港では、カプセルホテルを有料で利用することも可能です。カプセルホテルは数が少ないので、一人当たりの利用時間は限られていますが、その中で睡眠をとったり、仕事をしたりすることもできます。

たくさんの選択肢と設備に恵まれていることに感謝しています。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

6月15日にドイツでサッカー欧州選手権が開幕しました。何百万人もの人々が試合を観戦し、お気に入りの国を応援しています。

今年はこれまで以上に多くのチームが参加しています。この変更により、多くの国が最終目標である欧州チャンピオンを目指して競い合うことができるようになりました。

最初は、『弱い』チームが加わることに懐疑的な人が多く、中には実力差で完敗してしまうチームもあるのではないかと心配する人もいました。

しかし、開幕後、これは強みだと私たちは判断しました。『弱い』チームのいくつかは、他の国にとって非常に厄介な悩みの種となっています。彼らはとてもうまく戦っていて、中には『ビッグ』チームとの試合に勝ったチームもありました。より予測不可能になり、すべての試合観戦の魅力が増しました。この後もこの調子が続くことを願っています。

7月15日が決勝戦で、今後4年間の欧州チャンピオンが決まります。もちろん、ヨーロッパとしては、最高のチームが勝つことを願っています。もしそれがオランダチームであれば、大きなメリットになるでしょう。

KIO(オランダ)(Ferri Visser)